

生コンクリート水中打設用遮界材

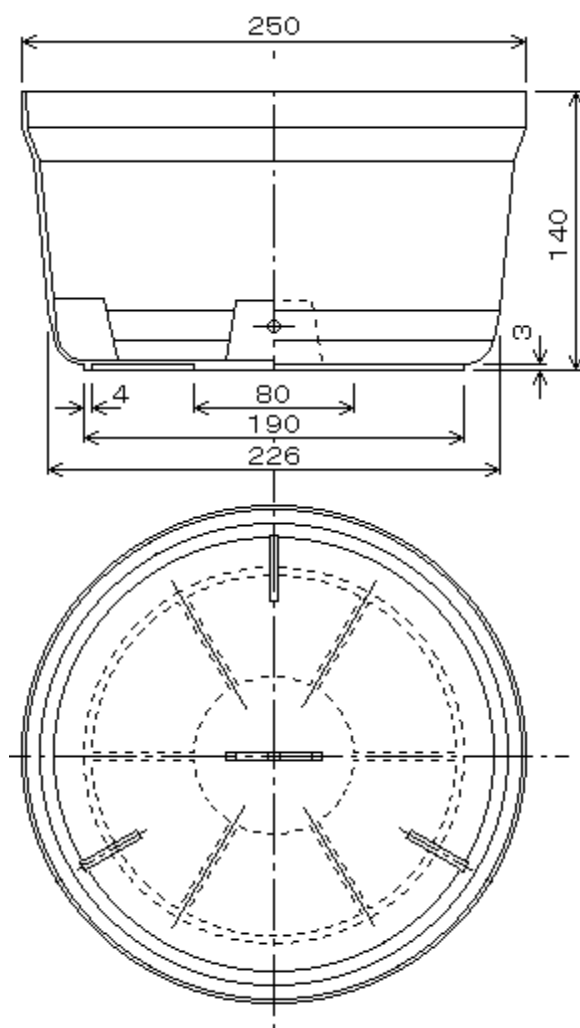
# ポリプランジャー



アースドリル工法においては削孔壁の崩壊を防ぐため、地表から数mまではケーシングを入れて、それより深いところはベントナイト溶液を満たして対処するのが一般的です。削孔に生コンクリートを打設するのに上から生コンクリートを投入すると、ベントナイト溶液中に生コンクリートが分離してしまいます。したがって孔底より生コンクリートを打設する必要があるため、使用されるのがトレミ管です。しかし、トレミ管を孔底にまで伸ばしても、同じようにただ上から投入するだけではトレミ管内で分離してしまいます。そのため、トレミ管内のベントナイト溶液と生コンクリートを隔てる必要が生じますのでそのために使われるのがプランジャーです。

以前のプランジャーは発泡スチロールなどの浮力の強い材料を使っていました。しかし、鉄筋に引っかかって発泡スチロールが浮かんでこない場合は、杭の中に空隙が出来てしまう事になるため杭の強度が低下することになります。そのために最近ではポリエチレンなどのプラスチックやゴムなどの素材を使いバケツ型にしたものを使用するのが一般的になっています。当社では安価にご提供できるよう、ポリエチレンをベースに独自の可塑性を配合して射出成型法でこのプランジャーを製作しております。

場所打ち杭の安定施工にこのポリプランジャーをぜひご利用下さい。



製品名 ポリプランジャー  
 主原料 ポリエチレン  
 出光興産(株) 2024G  
 製法 射出成型  
 入数 1箱20個入り

使用上のご注意  
 所定の施工方法にそって  
 ご使用下さい。

販売元 株式会社 丸和  
 大阪市港区弁天3-6-20  
 電話 06-6575-1230  
 FAX 06-6575-1325